

令和4年度 府立園部高等学校 学校経営計画(スクールマネジメントプラン)(計画段階 ・ 実施段階)

学校経営方針(中期経営目標)	前年度の成果(○)と課題(▼)	本年度学校経営の重点(短期経営目標)
<p>【教育方針】</p> <p>※真理を求め正義を愛する心身の健全な人となること(健全)</p> <p>※進取敢為の性と明朗闊達な風とをもつ人になること(明朗)</p> <p>※敬愛と誠実の心をもって社会に生きる人となること(誠実)</p> <p>【教育目標】</p> <p>Global&amp;Aware(世界へ、思いやりをもって)</p> <p>『自主的・主体的に物事を考え、自らの意見が言える生徒、人とコミュニケーションがとれる生徒の育成』</p> <p>【教育指導の重点】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中高一貫教育の充実</li> <li>2 特色ある学校づくりの推進</li> <li>3 学力の充実と進路希望の実現</li> <li>4 生徒指導の徹底</li> <li>5 人権教育及び道德教育の推進</li> <li>6 国際理解教育の推進</li> <li>7 教育相談及び特別支援教育の推進</li> </ol>	<p>【成果】</p> <p>○コロナ禍で、学校行事等が制限される中、一部中止になったものの、ほとんどの学校行事を内容を工夫しながら実施できた。</p> <p>○自宅待機をしている生徒が自宅学習できるようTeams利用し、授業を配信することができた。</p> <p>○Global ThinkingやCreation(総合的な探究の時間)で、発表や他者との会話を多く取り入れた取組を実施できた。</p> <p>○ホームルーム教室に常設されている液晶プロジェクタは、コロナ禍において授業だけでなく、学校行事等でも使用され、使用することが日常化された。</p> <p>○定期的にスクールカウンセラーも含めた教育相談会議を開催し、情報共有に努めた。様々なケースについて個別に対応策を検討し、関係教員と連携しながら対応できた。</p> <p>【課題】</p> <p>▼目標として募集した定員を満たすことを掲げていたが、結果的に定員を満たせなかった。園部高校独自の特色ある教育活動を地域や関係者等に広く広報をする必要がある。地域に開かれた学校をさらに目指すことが課題である。</p> <p>▼本校の特色である国際理解教育において、留学生の受入や海外留学への参加等全てで中止せざるを得ない状況であった。そのような状況であっても、海外の連携校等の繋がりを切らさないよう努める必要がある。</p>	<p>【育てたい生徒像】</p> <p>『自主的・主体的に物事を考え、自らの意見が言える生徒、人の気持ちにたって、人に接することができる生徒の育成』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 充実した学校生活             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特別支援教育、教育相談の連携・強化、人権教育のさらなる充実</li> <li>(2) 面白い授業及び学習意欲・学力の向上へ向けた取組の改善と検証</li> <li>(3) 健康・安全の保持と自己管理できる力の育成と様々な生徒のニーズに対応できる居場所の確保</li> <li>(4) 安心・安全を感じられるホームルームと信頼できる担任・教職員との関係の構築</li> </ol> </li> <li>2 信頼・安心できる学校             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 積極的な情報公開・情報交換により正確な情報を共有し、附属中学と高校が連携して指導できる体制の強化</li> <li>(2) 双方相手の顔が見える連携の推進</li> </ol> </li> <li>3 学校の様子と方向性の発信             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 様々な学校教育活動が見える広報の展開</li> <li>(2) 学校の方向性が見える広報の展開</li> </ol> </li> <li>4 やりがいのある職場             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) お互い助け合える体制の強化</li> <li>(2) 夢が語れる、連帯感のある、譲り合える職場づくり</li> </ol> </li> <li>5 その他             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 情報管理の徹底</li> <li>(2) 本校の特色ある教育活動や取組を地域に広くアピールして、志願者数の増加を目指す</li> </ol> </li> </ol>

評価領域	重点目標	具体的方策	中間	評価	成果と課題	次年度に向けての改善点
組織・運営	中高一貫教育の充実	高等学校と附属中学校がさらに連携を深め、6年間を通した指導計画及び指導体制のもと教育内容を充実させ、附属中学校の志願者増を目指す。				
	特色ある学校づくりの推進	パンフレット、ポスター、ホームページ、For the FUTURE、学校説明会等を十分に活用して、園部高校の魅力ある情報を発信し、募集定員を満たす。				
	国際理解教育の推進	コロナ禍で制限がある中、国際交流企画を主にオンラインを活用し、姉妹校協定等による海外交流校との関係強化を推進する。				
学習支援	基本的学習習慣の定着	予習・授業・復習等、日々の学習を通して家庭学習や自主学習の習慣を身につけさせ、基礎学力の定着を図るとともに、継続させる。				
	「確かな学力」を育む取組	学科・コースの特色に応じた課題を設定し、言語活動を充実させるとともに、コミュニケーション能力の向上を図り主体的に学習に向かう姿勢を養う。				
	新学習指導要領に即した授業改善	Global Thinking等、総合的な探究の時間を充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた言語活動・探究活動を推進する。				
	ICT教育の充実	BYODに対応したタブレットの有効な活用を進めるとともに、ホームルーム教室に常設されている液晶プロジェクタ等を活用し、効果的でわかりやすい授業を実践する。				
生徒支援	基本的な生活習慣の確立	複数回の朝の遅刻や授業の無断欠課に対して個別指導を行い、規則正しい生活習慣が身につけられるよう指導し、落ち着いて授業を受けられる環境をつくる。				
	生徒指導の徹底	問題事象や問題行動の未然防止と早期発見・早期対処ができるよう教職員の指導体制づくりを進め、適切な指導を行う。				
	教育相談・特別支援教育の推進	教育相談会議を中心に、個別の生徒の支援を検討し、改善に繋げる。また、必要に応じて積極的に外部機関と連携し、支援が円滑かつ効果的に進むよう努める。				

評価領域	重点目標	具体的方策	中間	評価	成果と課題	次年度に向けての改善点
進路支援	コースの特色を踏まえ、個に応じた適切な進路支援	生徒の状況や課題を踏まえ、進路に関わる行事や説明会等を計画し、一人一人が社会と自己を結び付けた進路選択ができるよう、その実現を図る支援を充実させる。また、模擬試験や各種アセスメントのデータ分析を行い、適切な進路指導に繋げる。				
	生徒の主体的な行動を促す進路支援	多様な進路に対応する情報を収集し、生徒が自らの進路を主体的に選択し、進路実現に向かう意識を持って努力できるような環境をつくる。				
	高大接続、新入試制度研究の継続	今後も変化する入試制度や高大接続が円滑に進むよう最新の情報収集を行い、生徒・保護者に発信する。				
人権教育	人権教育の推進	人権に関する昨今の動向及び本校の実態を踏まえつつ、人権学習の充実と教職員等の認識深化及び人権教育に関する実践力・指導力向上を図る。また、人権学習を通して、現在の人権問題の知識をつけさせるとともに情報を正しく判断できる力を身につけさせる。				
	人権意識の高揚	すべての教育活動を通して、人権を尊重する心を育む。また、多様性を認め合える意識の醸成を図る。				
図書館活用	生徒・教師が活用しやすい環境設定	授業・調べ学習・学校行事等で活用できる資料の収集と提供を行う。図書活用を促す図書資料の紹介広報に努める。				
健康・安全教育	健康教育の充実	本校生徒の健康課題(体の健康と心の健康)に応じた健康教育を推進する。				
	徹底した感染症対策	感染症に関する正しい知識を共有し、教育活動のあらゆる場面で注意喚起をおこない、クラスターの発生を起さないよう努める。				
管理	企画、立案及び連絡調整	効果的な学校運営を行うよう企画、立案を行い、適時、適切な予算執行を行う。				
	財務及び会計	費用対効果を意識した予算執行体制の確保及び職員相互のチェック・確認体制の確立する。				
	学校環境の整備	老朽校舎の改善対策と、必要な備品の充実、校内美化に向けた対策と検討を行い、実行する。				
家庭・地域連携	家庭や地域社会との連携の強化	家庭・地域社会との適切な連携に努めると共に、小高・中高・高大連携の充実を図る。				
学習環境安全管理	安心・安全で充実した教育活動のための施設設備の充実	校舎や設備の安全を確保し、生徒の学習環境の向上に繋がる施設設備の充実を図る。				
学校運営協議会による評価						
次年度に向けた改善の方向性						